

## 第2回「西辛川ふれあいの日」を終えて

少子高齢化及び人口減を耳にしますが、おかげさまで西辛川では、人の流れは微増傾向で、令和8年2月末、約1600世帯、3700名が暮らしております。

「西辛川ふれあいの日」は、地域のつながりを深め、子どもからご年配の方まで安心して暮らせるまちづくりを目指して、昨年度から始まった地域の集いです。今年で2回目の開催となりました。

イベント会場である「大池ふれあい広場」では、町内の皆さまが顔を合わせ、笑顔で交流し、互いの信頼を育むことを大切にしています。こうした思いを込めて、この催しを「西辛川ふれあいの日」と名付けました。

地域にお住まいの約100名の皆さまにご参加いただき、昨年スタートしたこのイベントは、今年は桜の満開にも後押しされ（笑い）、参加者が200名を超える盛況となりました。

今年は、手づくりによるぜんざい、甘酒の無料振る舞い、生活応援販売店、それぞれのゲームブース等、盛りだくさんの内容を企画し、それぞれの時間をお楽しみいただいたのではないかと思います。

地震、大雨等甚大な災害が多く発生している昨今において、被害を最小限に食い止めるには、やはり「ご近所さまとの繋がり」（自主防災意識向上）だと考えております。そうした交流の場となることを祈りつつ、来年も開催できるよう西辛川町内会として取り組む所存です。

ご参加いただいた皆さま、淡いピンクの桜のもと、また来年もお会いできることを楽しみにしております。

西辛川町内会長

湯浅 克司



# 「第2回西辛川ふれあいの日」開催風景



イベント会場「大池ふれあい広場」



